

クイックスタートガイド

ViewLight[®]
NP-P506QLJD

- この「クイックスタートガイド」では、プロジェクター（本機）の基本的な操作方法をコンピューターとの接続を例にして説明しています。詳しい説明は、User's Manual CD-ROM 内の「取扱説明書 [詳細版]」をご覧ください。
- 本機を使用する前に、「取扱説明書 [簡易版]」の冒頭に記載している“安全上の注意事項”を必ずお読みください。

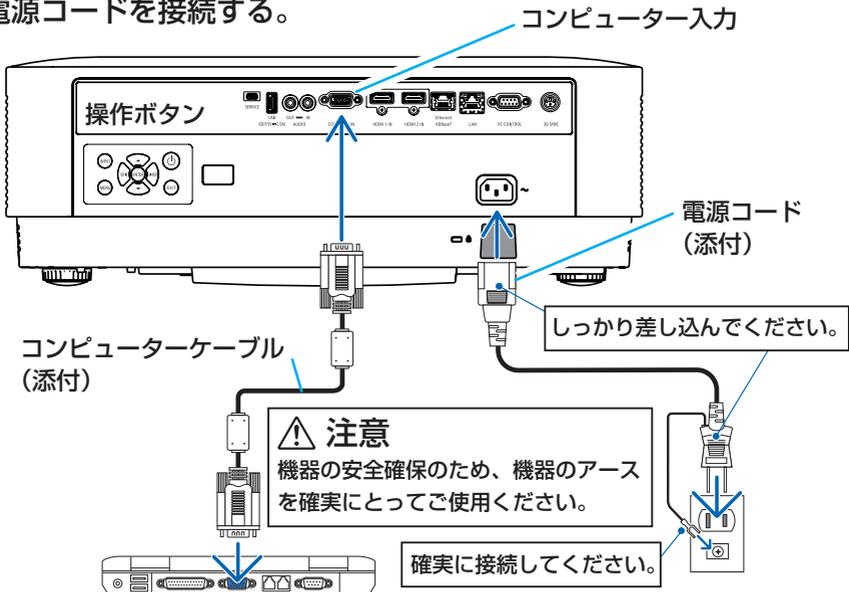
(NP-P506QLJD は日本国内向けモデルです。)

ステップ1 設置する

- 1 お好みの画面サイズになるように、本機を置く位置を決める。
▶ 取扱説明書 [詳細版] 「7-1. 投写距離とスクリーンサイズ」を参照。

ステップ2 接続する

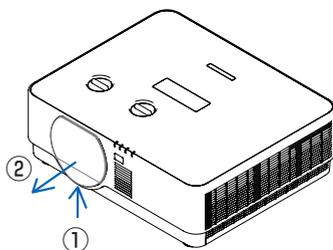
- 1 コンピューターケーブルを接続する。
- 2 電源コードを接続する。



ステップ3 電源を入れる

1 レンズキャップを取り外す。

レンズキャップを押し上げてロックを外し、手前に引いて外します。



警告

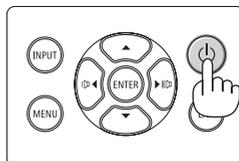
プロジェクターは強い光を投写します。電源を入れる際は、投写範囲内にレンズを見ている人がいないことを確認してください。

2 電源ボタンを押す。

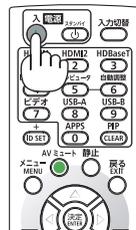
- リモコンで操作する場合は、電源入力ボタンを押します。

電源 (POWER) インジケーターが青色に点灯し、スクリーンに映像が投写されます。

プロジェクター本体



リモコン



参考

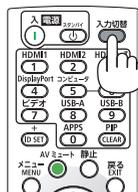
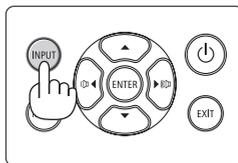
- ご購入後はじめて電源を入れたときは LANGUAGE 画面が表示されます。次のように操作して「日本語」を選択してください。

- ▼▲◀▶ ボタンを押して、カーソルを「日本語」に合わせる。
- 決定 (ENTER) ボタンを押す。

ステップ4 信号を選択する

1 入力切替 (INPUT) ボタンを押す。

入力端子画面が表示されます。



2 ▼ / ▲ ボタンを押して投写する端子にカーソルを合わせ、決定 (ENTER) ボタンを押す。



ステップ5

投写画面の位置と大きさを調整する



注意

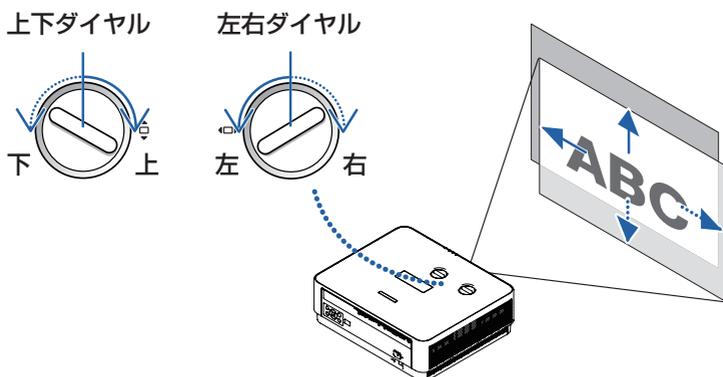
調整はプロジェクターの後ろまたは横から行ってください。前面で調整すると強い光が目に入り、視力障害の原因となります。

投写画面の位置の調整（レンズシフト）

1 レンズシフトダイヤルを左右に回す。

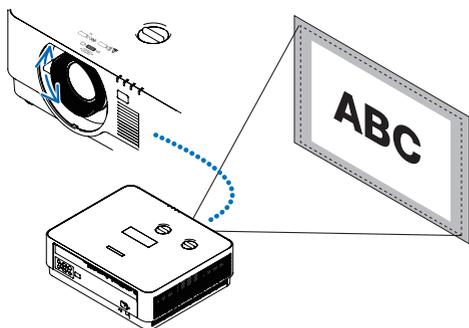
上下ダイヤル：左右へ回して投写位置の上下方向を調整します。

左右ダイヤル：左右へ回して投写位置の左右方向を調整します。



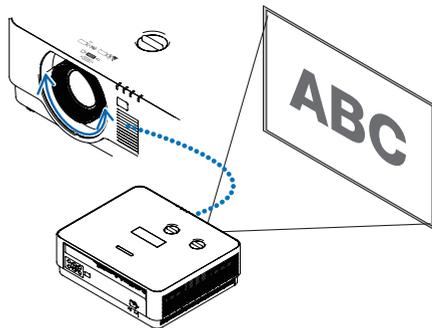
投写画面の大きさ調整 (ズームレバー)

1 ズームレバーを左右に回す。



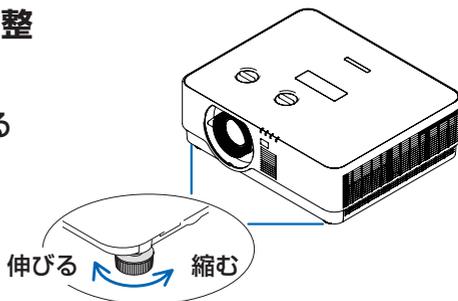
投写画面のフォーカス調整 (フォーカスリング)

1 フォーカスリングを左右に回す。



投写画面の高低と左右の傾き調整 (チルトフット)

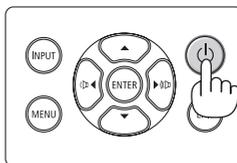
- 1 本体の底面の左右2箇所にあるチルトフットを左右に回す。



ステップ6 電源を切る

- 1 電源ボタンを押す。
 - リモコンで操作する場合は、電源スタンバイボタンを押します。

プロジェクター本体



リモコン



画面に電源オフ確認メッセージが表示されます。



- 2 もう一度 電源ボタンを押す。

光源が消灯し、電源が切れます。(スタンバイ状態)

 - リモコンで操作する場合は、もう一度電源スタンバイボタンを押します。
 - 電源を切らない場合は、戻る (EXIT) ボタンを押します。

- 3 レンズキャップを取り付ける。

レンズキャップの上側のツメを本体のミゾに入れて、レンズキャップの下側を押し込みます。レンズキャップが本体に固定されます。

